



# 韓国の水素 開発

ネットゼロに向けた韓  
国の水素技術への取り組み  
プラチナ需要に朗報

韓国政府は昨年末、第6回目となる Hydrogen Economy Committee 会議を開催し、クリーンな水素エコシステムへの転換と水素産業の育成に向けた主な政策を発表した。

同会議では、クリーンな水素承認システムの導入や燃料電池自動車の普及などを含む様々な政策について話し合いが持たれ、韓国政府が水素生産技術の税金優遇措置を実施するとの期待が持たれている。

韓国政府は水素を脱炭素化の実現と同時に経済成長を可能にする手段と位置付けており、これまでも、2030年までに2万1200台のバスを含む30万台の燃料電池自動車の導入と660箇所以上の水素補給ステーションの設置を目指すことを発表している。

高度に発達した韓国経済を脱炭素化するためにグリーン水素の利用も重要な戦略の一つだ。グリーン水素と燃料電池自動車の導入が進み、政府が水素輸出も援助する姿勢となれば、今後韓国はプラチナ需要の主要なハブになる可能性がある。プラチナは固体高分子型水電解装置でグリーン水素を生産するための触媒として使われ、燃料電池自動車では固体高分子形燃料電池の燃料でもある。

## 増える投資

韓国では、水素バリューチェーン全体にわたる水素技術の開発と利用に官民あげて取り組んでおり、400億ドル以上の投資が予定されている。例えば政府は水素の実験都市を6箇所建設することになっている。

また韓国の大手企業も水素促進の波に乗っている。ヒュンデはソウル近郊の仁川市に11億ドルをかけて燃料電池工場を2箇所建設しており、年間10万個の燃料電池を生産する計画だ。また Dooson Fuel Cell は HyAxiom と バラードパワーシステムズとともに固体高分子形燃料電池のモビリティ利用の開発に取り組んでおり、韓国市場に向けた燃料電池バスや水素補給ステーションの提供を目指す。

燃料電池システム. 写真提供: ヒュンデ



固体高分子型水電解装置と燃料電池メーカーの大手である米国のプラグ・パワーと韓国の燃料企業SK E&SのジョイントベンチャーであるSK Plug Hyverseは、ギガワット規模の大がかりな水電解装置製造工場を建設するだけでなく、固体高分子型水電解技術の利用を通じて国内のグリーン水素セクターの発展にも深く関与しており、済州島の2箇所で行われている水電解装置の試運転プロジェクトにも参加している。

Air Liquide Koreaはロッテグループと共同で大規模な次世代水素補給センターを韓国で開発中で、手始めの最初の2ユニットはDaesanとUlsanの工業地帯に設置され、人口密度の高い韓国の都市部、北西部の京畿州とUlsan、Daegu、釜山のある南西部の慶尚南道州とに水素を供給する。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution, [bclifford@platinuminvestment.com](mailto:bclifford@platinuminvestment.com)

Edward Sterck, Research, [esterck@platinuminvestment.com](mailto:esterck@platinuminvestment.com)

Vicki Barker, Investor Communications, [vbarker@platinuminvestment.com](mailto:vbarker@platinuminvestment.com)



WPIC Japan [Japan@platinuminvestment.com](mailto:Japan@platinuminvestment.com)

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, [szeng@platinuminvestment.com](mailto:szeng@platinuminvestment.com)

免責条項: © 2024 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPICは、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複写、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。